

# 令和4年度地区別説明会ならびに第1・四半期で 出された意見・要望とその回答について

# Q&A

令和4年5月10日～13日の間に管内12地区で開催された地区別説明会ならびに第1・四半期のあらゆる機会において、組合員の皆様より頂戴しましたご意見・ご要望に対する回答と進捗状況・今後の取り組みについてまとめさせていただきますので、ご報告いたします。



## ご要望にお応えしました！

**Q 購買事業について、地区毎に分かりやすいチラシを作ってほしい。**

**A** 地区毎に利用の多い主な資材等を掲載したチラシを作成しました。チラシは各支所・購買店舗に置いてありますので、必要に応じてご利用ください。

**Q 始良家畜市場でのセリの模様をライブ配信してはどうか。**

**A** 令和4年6月よりセリのライブ配信を開始しました。JAあいら広報誌の「子牛せり市成績表」下部に、毎月QRコードを掲載していますので、そこからご覧いただけます。

**Q 口蹄疫等の予防として、消石灰等を無償配布してほしい。**

**A** 令和4年5月に管内畜産農家(肉用牛繁殖、肉用牛肥育、養豚) 575戸を対象に、消毒液および消毒槽を飼養頭数規模に合わせて無償配布いたしました。

**Q 株式会社として増頭を計画しているが、農協有牛の上限5,000万円を引き上げできないか。**

**A** あいら農協肉用牛(繁殖)預託導入事業要領の一部変更を行い、1農家あたり限度頭数を200頭、最高限度額を1億円に変更しました。

## ご要望にお応えするため現在取組み中です！

**Q 必要資材の配送等、スムーズな手配をしてほしい。**

**A** 多くの予約に対応できるよう始良購買店舗、溝辺購買店舗、栗野購買店舗、隼人購買店舗、福山購買店舗を配送拠点として、組合員宅への配送に対応しています。また、購買店舗のみならず支店・支所での注文受付や注文専用ダイヤルによる受付もしておりますのでご利用ください。

【注文専用ダイヤル：0995-43-7304】

**Q 肥料や農薬等に関する情報を教えてほしい。**

**A** 令和4年7月より販売を開始している堆肥を活用した低コスト肥料については、各店舗に展示を行いながら、予約推進時にはサンプルを配布しています。その他、特売のご案内等については、チラシやHP、SNS等でも情報発信を行っております。

## Q 肥料・飼料の価格上昇に対する対策は行われるか。

### A 【肥料について】

ロシアによるウクライナ侵攻を契機に、エネルギー価格や穀物相場、資材などの国際商品市況は大幅に上昇する中、中国の輸出規制は継続しており、令和4年秋肥は基準銘柄（オール15）で55.1%（R3春肥比）の値上げとなりました。

JAグループでは、秋肥の安定供給に向けて原料の確保に取り組むとともに、秋肥の大幅値上げに対応するため、園芸・茶肥料については地域原料を活用した低コスト肥料や推奨品目を中心とした予約注文による特別価格（300円値引き）対策を実施します。国の肥料価格高騰対策事業については、手続き方法など詳細が分かり次第、組合員の皆様へお知らせして参ります。

### 【飼料について】

原料・為替相場の影響が大きく、令和4年7～9月期の配合飼料価格は全畜種平均でトンあたり11,400円の値上げとなっております。

また、原料は当面の間は確保されており、供給に支障は無く、安定基金についても国による財源の積み増しが行われたことにより、補填に問題はない状況にあります。

しかしながら、価格高騰による農家の負担は大きく、JAとしてはトンあたり1,000円～60,000円の飼料・バラ飼料価格対策を実施しておりますが、今後の価格については不透明な情勢ですので、引続き、国等に対して価格高騰対策の要請を行って参ります。

## Q 飼料の集合販売を各地区で開催してほしい。

A これまでは福山・溝辺地区のみでしたが、今年度より栗野地区を加え、計3地区で毎月開催しています。地区外の方でも引取り可能であれば購入いただけますのでご利用ください。

## Q 店舗閉鎖後の購買体制・対応等について、広く周知してほしい。

A 6月号の広報誌（9ページ）に、購買品注文専用ダイヤル（電話番号：0995-43-7304）、ならびに経済渉外担当者の顔写真、氏名、担当地区、携帯電話番号を掲載しました。営農に関するご相談については、経済渉外担当者までご連絡ください。尚、購買品注文専用ダイヤルの電話番号は、6月号以降の広報誌にも毎月掲載しています。

## Q 品目ごとの栽培時期に合わせ、必要な農薬等は在庫を確保してほしい。

A 例年の供給実績等を参考にしながら、必要な在庫を確保できるよう努めております。事前にご注文いただければお取り寄せ致しますので、最寄りの購買店舗までご連絡ください。

## Q 水田の裏作として、里芋の取組みを推進してほしい。

A 作付け時期が被るため裏作はできませんが、水田での里芋の作付拡大に取り組んでいます。作付けをご検討の方は、中部営農センター（0995-64-9891）または農産部農産茶業課（0995-43-7310）までご連絡ください。

## Q 霧島茶の販路拡大に取り組んでほしい。

A 経済連（茶市場）と連携して、販路の拡大に取り組んでいます。また、令和5年度鹿児島県茶業振興大会に向けて各関係団体と連携しながら、霧島茶等の銘柄確立を進めて参ります。

## Q 育苗センターの苗の出来が悪かった。

A 水稻苗については、カビの発生など一部不良苗が発生しましたことをお詫び致します。今後、このようなことが発生しないよう製造マニュアルの再構築と製造管理体制を整備するとともに、今年度購入いただいた全ての組合員・利用者へアンケート調査を実施しながら、次年度に向けた業務改善に努めて参ります。

**Q 畜産部の行事予定の文字を大きくしてほしい。**

**A** 来年の年間行事予定表については、レイアウトを工夫し、見やすく分かり易いものを作成します。

**Q 生産者を増やすためにどのような取り組みを行っているのか。**

**A** 「営農塾」や「専門塾」の開催を通じた就農者育成支援や広報誌等による栽培農家募集など、生産者の拡大に向けて取り組んでいるところです。  
さらに、Aコープ国分店に隣接する「JA産直市場」への出荷農家の拡大に取り組み、インショップへの出荷を強化しながら、農業生産基盤の維持・拡大に向けた取り組みを進めて参ります。

**Q 回転柵やスタンションの設置について、補助事業で対応が出来ないか。**

**A** 回転柵等の設置助成対策については、令和4年度中の対策要領制定に向けて対応中ですが、進捗が遅れております。引き続き取り組みを進めます。

**Q 6次産業化の取組みを強化していくべきではないか。**

**A** 包括連携協定先である各商工団体等と連携しながら、6次化商品の開発を進めるとともに、開発に向けた体制、環境整備についても検討して参ります。

**Q 全戸訪問活動は毎月実施しているのか。**

**A** 3月や8月など実施していない月もありますが、毎月第2土曜日に訪問活動を実施しております。また、訪問実績や皆様からの意見要望等を毎月の会議で共有しながら、より充実した活動となるよう取り組んでいます。

**Q 准組合員も集まって語り合える場を設けてほしい。**

**A** 第11次中期3か年計画において、「准組合員の意思反映、運営参画の検討・実践」を掲げ、今後は准組合員を対象としたアンケート調査や語る会等を実施していく事としておりますので、その際にご協力の程よろしくお願い致します。

**Q 移動販売車・移動金融車のルートを見直してほしい。**

**A** R3年度に店舗閉鎖の影響を最小限とするためにルート見直しを実施しました。今後も利用状況や皆様のご意見等を参考にしながら、多くの方にご利用いただけるよう随時見直しを検討して参ります。

**Q 買い物弱者への支援を行っているのか。**

**A** 当JAでは、移動販売車や送迎サービスの運行により、買い物弱者を支援しながら地域のインフラ機能の一端を担っているところです。なお、駐車場所やルートについては、利用状況やご要望等を勘案しながら、多くの方にご利用いただけるよう検討して参ります。

**今後検討して参ります！**

**Q 農繁期における購買店舗の土日営業はようになっていくのか。**

**A** 拠点化の確立に向けて、土日の来店者数や取扱高等の採算性、職員の労務管理等を勘案しながら、各購買店舗で実施していた休日営業を拠点店舗（始良・溝辺・栗野・隼人・福山購買店舗）に集約することを検討しております。

**Q 購買店舗の効率化を図る上で、「DX化」について検討していないのか。**

**A** 今後注文システム等の見直しを進めていく上で、DX化による効率化も視野に検討しております。

**Q 肥料の予約奨励金について、少ない数量でも奨励があるよう細分化を検討してほしい。**

**A** 令和5年度での対応に向けて、細分化ではなく後戻しの奨励金の一部を価格に折込み、購入時に安く買えるよう検討をしています。詳細が決まりましたら注文書等でお知らせ致します。

**Q 農機具の修理に時間がかかる。人員を増やしてほしい。**

**A** 農機担当職員を募集しておりますが、新たな職員を確保できていない状況です。6月と10月は、土日祝日対応と営業時間延長を行いながら、組合員サービスの向上・満足度アップに向けて取り組んでいるところです。今後、迅速な修理など対応力を強化するため、経済連や外部業者による巡回整備や点検などの業務委託について検討して参ります。

**Q 成牛市場の牛を繋ぐ場所を番号通りの位置にし、登録証を吊り下げてほしい。また、妊娠牛も前日受付にして、他の購買者に名簿をFAXする等、誘致対策を講じてほしい。**

**A** 成牛市場の繋留位置や妊娠牛の前日受付等は、他市場と施設・来場者等の前提条件が異なるため、現状での開催運営方法となっております。施設改修の必要性や要整理事項など課題が多くありますが、引き続き検討して参ります。

**Q 農協まつりを開催してほしい。**

**A** 新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、開催の在り方を検討しております。開催が正式に決定しましたら広報誌・SNS等を通じてお知らせ致します。

**ご理解ご協力をお願いいたします！**

**Q 店舗閉鎖の影響で、購買店舗の対応に時間がかかっている。**

**A** 今年度より、購買渉外担当を配置しながら予約率向上に取り組み、配送体制を構築しているところです。その影響から配送拠点である始良・溝辺・栗野・隼人・福山購買店舗での対応に、お時間を要する場合がございますが、ご理解くださいますようお願い致します。

**Q 閉鎖した店舗を、農繁期だけでも営業する事はできないか。**

**A** 一定期間の営業は、在庫管理をはじめ、労働力の確保が必要となります。農繁期での休日営業（一部店舗を除く）や無料配送を行っておりますので、ご理解くださいますようお願い致します。

**Q 10kgの肥料は置いていないのか。**

**A** 家庭菜園用の小袋として2kgと4kgの肥料はありますが、10kgの規格はありませんので、ご理解くださいますようお願い致します。

**Q** ビニールハウスのビニールについて、切り売りの販売はしていないのか。

**A** ご意向に沿った規格を確認させていただいた上で、事前注文にて取り寄せをしております。切り売りは、在庫管理等の観点から販売しておりませんので、ご理解くださいますようお願い致します。

**Q** これまでは購買代金の引落後、駐在から領収書をもらえていたが、閉鎖後は、領収書をもらうのに時間を要している。

**A** 入金明細につきましては、購買代金の引落とし処理後、即日、郵送にて対応させていただきますので、ご理解くださいますようお願い致します。

**Q** 廃プラの回収について、十三塚原に持って行くのは大変なので、回収場所を増やせないか。

**A** これまで回収場所としていた場所が使用できなくなり、十三塚原での対応となっております。尚、回収場所等のご要望については、廃プラ協議会にお繋ぎ致します。

**Q** 購買店舗に営農に関する知識・技術を有する職員を配置してほしい。

**A** 現状では営農指導員を配置することは難しいため、農業電子辞書を活用しながら対応しております。より専門的な知識が必要な場合は、営農指導員と連携しながら速やかに対応させていただきます。

**Q** 米出荷予約契約書を簡略化できないか。

**A** 米出荷予約の際は、出荷契約書、出荷契約書別表、売渡契約書の3枚の用紙に加え、全量買取り米への移行後は「売渡契約書」が更に1枚増えています。それぞれ必要条項が記される必須書類となっておりますのでご理解くださいますようお願い致します。

**Q** Aコープ国分店がリニューアルオープンしたが、花の苗等の取扱いが少なかった。

**A** JA産直市場は、221 m<sup>2</sup>のファーマーズコーナーが設けられており、出荷者登録数は200名超となっております。一部花の苗の取扱いはございますが、インショップへの出荷を強化しながら、あらゆる品目を取り扱い、生産基盤の拡大、組合員の所得増大に向けて取り組みを進めております。花の苗の取扱いについては、Aコープと協議して参ります。

**Q** 霧島地区のコイン精米機を早く修理してほしい。

**A** 霧島地区のコイン精米機は、故障が連続して発生しております。故障の都度早急に対応しておりますので、ご理解くださいますようお願い致します。

**Q** 団体通帳の名義変更手続きは、書類が多く複雑なため、分かりやすくしてほしい。

**A** 自治会口座名義変更に係る提出様式の雛形を各店舗窓口等に置いております。また、毎年2月の広報誌にて、自治会口座名義変更のお知らせを掲載しておりますのでご確認ください。

## その他の意見に対する回答

**Q 今後の米の価格情勢について教えてほしい。**

**A** 農水省が公表した動向調査によりますと、令和4年産の主食用米需要量は令和3年産を最大14万トン下回る692万トンと見通しており、令和5年6月末民間在庫量を適正水準200万トンにするために、削減目標として面積3.9万haを掲げ、4月末時点で約3.5万haの減少見込みとなっています。また、農水省が公表した「令和3/4年の需給見通し」によると令和4年産米の適正生産量を675万トンと設定していますが、JA全中試算では、令和4年産米の生産量を678万トン、令和5年4月末民間在庫量を219万トンと試算しています。

そのような情勢に加え、令和3年産米の販売遅れにより民間在庫量は適正在庫量を大きく上回ることが見込まれており、需給環境はさらに悪化し、令和4年産米の大幅な価格下落につながる懸念されています。

参考として、令和3年産5月の相対販売価格は11,607円/60kgとなっており前年同月と比較して▲1,768円/60kgとなっております。

**Q 購買店舗閉鎖後の対応について教えてほしい。**

**A** 近隣の購買店舗のご利用や配送での対応をお願いしております。また、予約注文書は、購買店舗のみならず、支所・事業所の窓口でも受付しており、注文専用ボックスも設置しております。

さらに、本所経済課に購買品注文専用ダイヤルを設置するとともに、経済渉外担当者を5名配置しました。経済渉外担当者は、予約購買の確立に向けた推進活動とあわせ、組合員からの営農相談等にも対応しておりますのでお気軽にご相談ください。

**Q 配送について教えてほしい。**

**A** 電話注文や予約注文書で受付を行い、配送業者を通じて無料で配送を行っております。肥料・飼料等、1袋からでも対応可能です。尚、農薬も配送できますが、毒物劇物は、配送できませんのでご了承ください。

**Q 購買事業における拠点店舗はどのように決めているのか。**

**A** 在庫の置き場所や品揃えの観点から、拠点店舗を決定しております。

**Q これまで利用していた購買店舗以外で購入しても申告に影響は無いか。**

**A** 取引分については、データで管理しており、全て供給実績一覧表に反映されますので、申告等に影響はございません。

**Q 購買代金の支払方法について教えてほしい。**

**A** 口座振替登録がある方は、口座引落でのお支払いが可能です。現金・カード決済・QR決済でのお支払いを希望される方は、最寄りの購買店舗にてお支払いをお願い致します。その他、支店・支所にて振込でお支払いする事も可能です。

**Q 店舗閉鎖後もJADDOポイントの値引きはできるのか。**

**A** ご注文の際にお申し付けいただければ、これまで通り値引きにて還元致します。

**Q 米の取扱金額がR3実績よりR4計画が少ないのはなぜか。**

**A** 令和3年度実績は、買取価格が他業者より優位だったことから集荷数量が大きく増加しました。令和4年度計画では、例年並みの取扱い水準を見込み、また、先行きの不透明な価格情勢等を勘案しながら目標を設定したことから少なくなっています。

**Q 米出荷予約の案内をしているのか。**

**A** 米出荷の案内は、前年度の全出荷先に文書を郵送しています。各営農センターにも契約書等を置いていますので、ご不明な点等ございましたらお気軽にお尋ねください。

**Q トマトのゆうパックの取扱いをしているのか。**

**A** ゆうパックの取扱いはしておりませんが、JAあいらホームページのネットショッピングにて、1月～5月までの期間販売しております。

**Q 農機レンタルの内容を教えてください。**

**A** JAを通じて経済連のゆいポートでレンタルできます。経済連ゆいポート（溝辺高速インター近く）での受渡しとなりますが、運搬となると別途料金が発生します。詳しくは、農業機械課までお問い合わせください。また、令和4年9月より小農機（管理機・草払機等）のリース取扱いを始めるよう進めておりますので、準備が出来ましたら広報誌等でお知らせ致します。

**Q 営農塾の募集は、どのように行っているのか。**

**A** 広報誌やAコープへのポスター掲示等を通じて募集を行っております。今年度においては、8月の広報誌にて案内を掲載し、9～12月にかけて計5回の講習を実施する予定です。

**Q 全国和牛能力共進会について、管内の出品状況はどうか。**

**A** 8月28日～29日に開催されます全共最終予選会へ19頭の候補牛が選抜されている状況です。市町毎の内訳と致しましては、霧島市17頭、始良市1頭、湧水町1頭となっております。引き続き、本選出場に向けて、あいら全共出品対策協議会を中心に出品対策に努めて参ります。

**Q 全共大会は、一般の見学はできるのか。**

**A** 審査会場内は関係者のみの立ち入りとなりますが、霧島市・商工団体・JA等が参画する全共おもてなし協議会にて、期間中一般の方も参加できるイベントブースでの企画を計画しておりますので、広く一般の方にもご来場いただき、全共地元開催を一緒に盛り上げていただきたいと思います。

**Q 宮崎県のように新規で牛を飼いたい人に、牛舎と機械を貸し出す事業を始めてほしい。**

**A** 鹿児島県でもクラスター事業等で、新規就農者へのリース事業がご活用いただけます。今後、新たな事業等の情報などが出来たら畜産指導員を通じて情報提供を行って参ります。

**Q 支所閉鎖後の貯金手続きはどうすればいいのか。**

**A** 廃止支所や業態変更により金融窓口がなくなった店舗を、新たに移動金融車の停車場所に加え、令和3年10月より運行を開始しております。併せて、JAあいら無料送迎サービスにつきましても、同時期にエリアを拡大したなかで運行を開始しました。また、キャッシュカードをお持ちであれば、ゆうちょ銀行ATM、鹿児島銀行ATM、最寄りのコンビニ【セブンイレブン・ローソン・ファミリーマート】で、平日8:45～18:00までは手数料無料で出金可能となっております。その他、パソコンやスマートフォンにて、JAバンクアプリ・JAネットバンクをご登録いただくと、入出金の明細確認や残高確認、昼夜問わず24時間振込みが可能となっておりますので、ぜひご登録をお願い致します。

**Q 各種信用手数料について教えてください。**

**A** 信用事業手数料は、一部の手数料を新設・変更させていただくこととなりました。詳しくは、広報誌8月号またはJAあいらホームページ、お近くの支店・支所にてご確認ください。

**Q JAカードのポイントの使い方について教えてください。**

**A** 獲得したポイントは、三菱UFJニコスWebサイトからの応募、電話での応募、郵送での応募、3種類の方法により商品と交換することができます。尚、支店・支所にも商品カタログを置いておりますので、興味のある場合はお尋ねください。

**Q JAカードの暗証番号を忘れた場合どうすればいいのか。**

**A** 本人様から三菱UFJニコスへお問合せいただき、郵送での回答となります。  
※キャッシュカードの場合は、支店・支所窓口にて再発行（手数料1,100円）のお手続きとなります。

**Q 有価証券について、令和4年度計画が大きく伸長しているのはなぜか。**

**A** 皆様からお預かりしている貯金は、貸付金以外は預金として運用しておりましたが、その預金等に係る利息が大きく減少してきている状況です。これまで通り、信用や共済事業の利益で経済事業を支えていくためにも、少しでも運用益を大きくし、組合員・利用者の皆様に還元できるよう有価証券（国債）での運用を始めたところです。

**Q 年金友の会の総会は開催されるのか。**

**A** 5月20日に開催された支部長・支店長合同会議において、従来行っていたホテル等で飲食を伴う総会報告会は、今後は行わない事を決定致しました。代替策として、総会報告会をスポーツイベントと同様に親睦イベントと位置づけて、飲食を伴わない歌謡・舞踏ショー等を検討しているところです。

**Q 組合員資格について、正組合員と准組合員の違いを教えてください。**

**A** 正組合員は、5アール以上の面積を耕作している方、もしくは年間60日以上農業に従事する個人の方となっています。准組合員は、JAあいら管内に居住または勤務先があり、JAの各事業を継続して利用できる方となっています。また、正組合員は、農協経営における総代会での議決権を有しています。

**Q 正組合員が減り、准組合員が増えているが、どう考えているのか。**

**A** JAあいらでは准組合員を「農業とくらしを支えるパートナー」、正組合員は「地域農業の主役」と位置づけ、正組合員・准組合員が一体となったJA運営を目指しております。

**Q その他事業の詳細を教えてください。**

**A** その他事業の事業利益は、関連会社の土地、建物の賃借料による収益がほとんどの割合を占めています。

**Q 剰余金処分案について教えてください。**

**A** 未処分剰余金は、205,140,388 円となりましたが、バーゼルⅢによる自己資本比率の減少や金融経済環境の急激な変化等に対応するため、内部留保に努める必要があります。とくに令和4年度においては、円安による農畜産物価格への影響、枝肉価格相場の不透明感、金利の上昇等に備えるため、例年より大きな繰越剰余金となりました。

**Q** 新しい本所はいつ完成するのか。

**A** 新しい本所につきましては、令和4年8月末に完成する予定となっております。その後、備品搬入や引越し作業等を踏まえ、9月26日より営業を開始できるよう準備を進めているところです。

**Q** 組合員への還元項目のなかに「高齢者支援」とあるが、どのような内容なのか。

**A** 人間ドックや巡回健診、ふれあいサロンの助成等、さまざまな支援を行っています。

**Q** 指導事業の利益がマイナスなのはなぜか。

**A** 指導事業は実費収入のみで、指導員の人件費及び部会への助成金等の費用支出をしているためマイナスとなっております。

**Q** 組合員には平等に還元を行ってほしい。

**A** 取引に応じた予約値引き等が一部ありますが、出資配当等を通じて、組合員に対しては平等な還元を実施しております。  
また、利用に応じた還元はJADDOポイントとして還元しております。

**Q** JADDOポイントが溜まっているが、どうすればいいのか。

**A** 購買店舗での値引き等で利用できる方法とAコープにて300円分の満点券が受け取れる方法の2通りがあります。利用コースが不明な場合には、最寄りの店舗までお問い合わせください。

## あいら共同(株)に対する意見要望

**Q** 葬祭事業についてもっと広くPRしてほしい。

**A** JAあいら広報誌にて「やすらぎ葬祭」の広告を随時掲載しながら組合員の皆様にご案内しています。その他、道路への看板設置や電話帳への広告掲載等によるPRを行っているところです。

**Q** ガソリンの価格が高騰しているが、JA-SSはどのように価格を設定しているのか。

**A** ガソリンの価格については、随時、市場調査を行い、定期的に価格を変更しております。